



手作りのロボットに大歓声！



3月5日、田代小学校にて鹿児島工業高等専門学校メカトロニクス部の生徒の皆さんが学校の紹介とロボットのおもしろさを伝えに来られ、部長の鶴永隆太さんがロボットの説明を行ないました。メカトロニクス部は毎年ロボット選手権で九州大会や全国大会に出場し上位成績を取っています。田代小3年の早瀬夏樹くんは「モーターはどこでどうやって動いているんですか？」など興味津々に質問をしていました。

県本土のトップを切ってお茶の出荷

3月26日、鹿児島県本土のトップを切って出荷向け一番茶の茶摘みが始まりました。今年は大天候に恵まれ昨年より9日も早い茶摘みとなり平野部にある茶畑6アールから約200キロを収穫しました。

錦江町のお茶は市場でも評価が高く今年度は生産高10億円を見込んでいます。



紫原水田プロジェクト！



3月31日、都市農村交流の一環として鹿児島市紫原地区との交流事業『紫原水田プロジェクト』を行ないました。紫原地区から35名の参加があり初めての田植え体験に歓声が上がっていました。

錦江町と紫原町内会の交流は今年で2年目となり定着してきています。今後も都市農村交流を行い、錦江町のおいしい農産物をPRしていきたいと思ひます。

春季ソフトテニス大会

3月17日、錦江町サンドームにて春季ソフトテニス大会が行なわれました。中学生から一般の方々まで多くの参加があり熱戦が繰り広げられました。

優勝した上吹越・濱田ペアは「普段練習では味わえない緊張感と大人の方と試合ができて楽しかった。優勝できてうれしい。」と話していました。

